



図書館だより

No. 27

●「^{きざし}夢の階」…… 外国語学部長・ロシア語学科教授 村田 真一

●教えて! ソフィアンくん

～ 第10回 国立国会図書館デジタル化資料
送信サービスが始まります!～

●上智大学後援会からのご寄付により、DVD資料を購入しました!

●豆知識 …… 図書館から見える景色

●図書館からのお知らせ

●図書館ツアーのお知らせ



「^{きざし}夢の階」

外国語学部長・ロシア語学科教授
村田真一



演劇や文学の研究・教育に携わっていると、想像力を大きく飛翔させなくてはならないことがある。そして、しなやかな構想がなかなか浮かばないときほど、めずらしい本との邂逅は、ワクワクする運命的な旅のようになる。

大学2年目の春の黄昏時、仲間と図書館でロシア語劇上演にふさわしい作品を手分けして探していたとき、ロシア革命後の文壇に登場したミハイル・ブルガーコフ(1891-1940)の『イヴァン・ヴァシーリエヴィチ』(1936年)の翻訳を落掌した。人生計画が変調をきたし始めたのは、その瞬間だった。

ストーリーはわかりやすい。1920年代のモスクワのアパートへ泥棒に入った男とそのアパートの管理人が、発明家の作ったタイムマシンでイヴァン雷帝の16世紀へ飛ばされ、雷帝は1920年代の世界へ。両者ともやがて元の鞘に収まるが、すべては発明家の夢だったというところで幕。

文豪ブルガーコフが箸休めに綴ったSFコメディのようだが、さまざまな文学作品や劇作法が織り合わされ、16世紀のロシア語までふんだんに採り入れているうえ、スターリン体制への揶揄もたっぷりある。全編に妖気漂い、テンポもよいから、演じるほうも観る方も飽きない。これは、創作の集大成である長編『巨匠とマルガリータ』へ直結する作品ではないか。当局から睨まれ、生涯一度も出国を許可されなかった作家の放った「時間は伸縮自在」という言葉の意味も軽くはない。しめたとばかり、演出プランを立てつつ、東の空が白むまで味読した。翌日の夢の中では、もう舞台の幕が上がっていたと思う。

気の早い悪魔が目覚め始める夕暮れにふらっと図書館などへ行かなければ、ここまで演劇にのめりこむこともなかったろうに。いや、実はまだ春の夜の夢から覚めていないだけなのかもしれない。

その後、台詞をできるかぎり早く覚えようと、パリ経由で入手したオリジナルのコピーを携えてソ連の旅へ持っていったが、横浜から波にもまれてたどりついたナホトカの入国審査で、「コレワ、ナンデスカ?」「ナンノタメニ?」と質問攻めに。ブルガーコフは彼の地では反体制とみなされ、名誉回復されたのは1955年である。私が旅したときはそれから20年あまりも経っていたが、ドタバタ映画はあっても、戯曲の完全版はソ連では手に入らなかった。一度失われた芸術テキストは、そう簡単に復元されない。ロシア語学習用だと答えてその場をしのいだが、別室でコピーをとられたのか、丁寧に返されたのが30分後。作品は、国境警備隊の「お宝」になったはずだ。「地下文学がはやる国だ。これで文化発展に寄与できたんだ」と思い、この顛末を武勇伝に帰すことにした。

奇しくも数年後、ペレストロイカが始まり、体制は崩壊へと向かう。そして、因縁というのか、日本のニュース番組で、ソ連邦解体の現地報道の第一声を私が同時通訳する。一瞬、夢幻かと思ったこの出来事は、現代史に大きな1ページを加えた。

図書館が下調べや試験の「傾向と対策」だけに占領される場となってしまっては、あまりに寂しいではないか。フロアで「道草」を食ううち、ふと手にした本を開くと、何年も前に読んだ人たちのまなざしやため息が感じられる。そして、その一冊が煌めく世界へいざなってくれる夢先案内になる。図書館は宝の箱だと思う若い人がふえてくると、こちらとしては、煩わしい日常から解放されて表情が一気に緩むのだが。

そう思った矢先、「宝箱」から飛び出たばかりの学生から、「おもしろい戯曲が見つかりましたよ!」と、元気な声。だれかの轍を踏んでほしいとはけっして望まない。ただ、^{きざし}夢の階で迷わないように見守ってあげたいものだ。



教えて! Q&A ソフィアンくん

～ 第10回 国立国会図書館デジタル化資料 送信サービスが始まります!～

2018年4月より、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスを始めます。今回はこのサービスについて紹介します!



国会図書館デジタル化資料送信サービスって、どんなサービスですか?

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を、**図書館の専用端末**で見ることができるサービスです。



学部生ですが、利用できますか?

学部生、大学院生、教職員の方が利用できます。



専用端末はどこにありますか?

図書館1階レファレンスカウンター前にあります。レファレンスカウンターで手続きをしてね。



図書館の開館時間であれば、自由に使えるのですか?



月曜日から金曜日までの9:00～16:45 (利用受付は15:45まで) に利用できます (学校行事等により変更の可能性あります)。



詳しい利用方法を教えてください。

OK! 次の案内をよく読んでね。



- ◆レファレンスカウンターで学生証等を提示し、申込みをしてください。
- ◆閲覧後、資料の複写を希望する場合には、別途手続きが必要です。利用者本人が複写 (印刷) することはできませんので、ご注意ください。
- ◆複写料金はモノクロ1枚20円、カラー1枚60円です。2号館1階学事センター内の証紙券売機で複写料金分の証紙を購入し、複写物受取り時にご持参ください。証紙と引き換えに、複写物をお渡しします。(※利用できる証紙は「図書館複写料金」と書かれた証紙のみです。)
- ◆複写物の引渡しは、申込日の2日後となります。レファレンスカウンターまでお越しください。

その他詳細は図書館HP「レファレンスサービス」内の「国立国会図書館図書館向けデジタル化資料送信サービス」でご確認ください

HOME > 利用案内 (学内者) > レファレンスサービス

http://lux.lib.sophia.ac.jp/HomePage/?page_id=39





上智大学後援会からのご寄付により、 DVD資料を購入しました！

上智大学後援会は本学学生のご父母の団体として1973年に発足された組織です。これまでに本学のさまざまな教育事業をご支援くださっています。

中央図書館では今までにも資料の購入や書架の増設等のご支援をいただいてきましたが、2017年は視聴覚資料の充実のため、300万円のご寄付を頂戴し、英語学習や授業での活用等が期待できる歴史、心理学、人権、キリスト教に関するものを中心に、全20タイトル、合計121巻のDVD資料を購入いたしました。

これらの資料は中央図書館1階AVコーナー書架に配架されています。AVコーナーには、学習、教育、研究用と映画やクラシック音楽等の娯楽、教養用のDVD、CD、VHS(ビデオテープ)が所蔵されていて、個人用ブースで視聴することができます。2名で利用できるシートもあります。皆さんぜひ利用してください！

今回購入したタイトルの一部

- 英語の冒険：The adventure of English
- シリーズ世界の諸問題と子どもたち：貧困・紛争・暴力にさらされる子どもの権利を考える
- 誰もがその人らしく：LGBT
- Maruzen audiovisual library：心理学への招待：Discovering psychology
- 秘録第二次世界大戦：The world at war
- The Jesus code

中央図書館AVコーナー利用時間

授業実施期間 月～金 9:00～18:00 授業休業期間 月～金 9:00～17:00



豆知識

図書館から見える景色

上智大学図書館は地19階建てですが、1層階閲覧席の窓から富士山が見えるのを知っていますか？ 天気の良い日に探してみてください。

また、北側の窓では、お隣にあるクルトゥルハイムのお庭から四季を感じることにも出来ます。

皆さんも読書や勉強の息抜きに、図書館から見えるお気に入りの景色を探してみてくださいませんか。

8階北側エレベーター前から見た富士山



図書館からのお知らせ



図書館ホームページについて



2017年9月に図書館ホームページをリニューアルしました。図書館に関する情報はこちらのホームページをご覧ください。

新しいホームページでも図書館だよりを公開しています。これまでのバックナンバーもありますので、ぜひご覧ください。

URL
<http://lux.lib.sophia.ac.jp/HomePage/>



メールによる 通知サービスについて

サービスを追加しました!

図書館では、情報システム室(総合メディアセンター)発行のソフィアメールをお持ちの在学生・教員の皆さんに、「貸出・返却」関係のメールによる通知サービスを行っています。2018年4月より新たに「予約」「学生購入希望(在学生のみ対象)」「ILL(院生・教員のみ対象)」に関する通知サービスを追加しました。こちらもぜひご活用ください。

※館友会員・職員の方はレファレンスカウンターでの事前登録が必要です。

図書館ツアーのお知らせ

図書館では以下の日程で図書館ツアーを行います。図書館の主な箇所を図書館のスタッフと一緒にまわります。図書館の使い方について詳しくなるチャンスです。

参加者には記念品のプレゼントもあります。皆さんの参加をお待ちしています!

実施日程・時間 所要時間は各回30分程度で、同内容です(予約不要)。

実施内容 中央図書館の主要な箇所を約10名ずつのグループに分かれて見学します。

集合場所 各ツアー開始時間の5分前までに、中央図書館1階正面右側のレファレンスカウンター前にお越しください。

Library
tour



実施日	出発時間			
4月 3日(火)	12:00			
4月 4日(水)	12:00			
4月 6日(金)	10:00			
4月10日(火)	11:00	12:30	14:30	16:00

叡智が世界をつなぐ



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学図書館だより No. 27

発行所 上智大学図書館

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 TEL: 03-3238-3510 FAX: 03-3238-3139

発行日 2018年4月1日

印刷 三鈴印刷株式会社 TEL: 03-5276-0811